



亀中だより

No.3 令和5年4月21日 文責 岡田



For The Students!

令和5年度 亀山中学校入学式



4月7日、令和5年度亀山中学校入学式を行いました。例年より早く咲き誇った多聞櫓前の桜は、すでに見ごろを終え、またあいにくの雨模様となりましたが、それを跳ね返しながら、208名の新生が、引き締まった表情で式に臨んでくれました。

生徒会本部役員が2,3年生を代表して式に参加しました。「ともに力を合わせて」という生徒会からの歓迎の場面では、姉妹校の岡山県高梁中学校からのお祝いメッセージ、亀山中学校校歌(録音)、ステージ画の紹介、生徒会長(大平真季愛さん)による歓迎の言葉がありました。そして最後には新生を代表して宮本一龍さん(亀山南小出身:1年1組)があいさつしてくれました。宮本さんの「新生代表の言葉」を以下掲載させていただきます。



入学式あいさつ

あたたかな春のおとずれとともに、私たち208人の新生は無事に亀山中学校の入学式を迎えることができました。本日は素晴らしい式を開いていただき、本当にありがとうございます。

これから新しい中学校生活も始まり、学習内容が難しくなったり、今までなかった定期テストもあったりと少し不安を感じていますが、学校行事や部活動にも一生懸命取り組んでいる先輩方のよいところを見習って、しっかりした行動がとれるよう心掛けていきたいと思えます。

先生方、先輩方、あたたかい目で見守っていただき、ご指導くださいますよう、お願い申し上げます。

令和5年4月7日

新生代表 宮本 一龍

(次ページへ)

テーマは「飛翔」 ステージ画 お披露目！



入学式、美術部員によるステージ画の紹介より…

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

私たち美術部は、新入生のみなさんがこの亀山中学校で楽しく学校生活を送り、学び、成長していただけることを願い、この作品を制作しました。

鳥は未来へはばたいていく新入生、在校生、卒業生を表しています。リボンは人と人とのつながりを表しています。フィルムは日々増えていく思い出を表しています。中央にあるつぼみは、新入生のみなさんがこれから成長していくことを表しています。これから三年間、楽しいことやつらいこと、さまざまな出来事があると思いますががんばってください！

教科書無償化について

始業式、入学式で新しい教科書を配付させていただきました。さて、みなさんは教科書の値段がいくらかご存じでしょうか。中には三年間使用する教科もあるのですが、今回配付させていただいた1年生が使う教科書は、全部でおよそ9,000円になります。しかし、この教科書も今から60年ほど前までは、みんなが新しい教科書をただでもらえるというわけではありませんでした。そんな中で教育費の保護者負担を軽くし、憲法26条に記されている「義務教育はこれを無償とする」という言葉の通りにすべきだという動きが高まり、1962年(昭37年)に法律をつくられ、翌年から段階的に教科書が無償で子どもたちに配られることになりました。この実現に向けては多くの署名活動や教科書を買わない運動が背景にありました。私たちが今、なにげなく手にしている一冊一冊の教科書には、このような運動があつてのことなのです。

生徒のみなさん、このような活動のもとに教科書無償化が実現しています。大切に使うことももちろんですが、疑問を持った人の小さな一歩から、世の中を変えていくことが可能なのです。日常にある“不思議”や“疑問”も社会を変える第一歩となる可能性があるのです。2,3年生に始業式でお話した学校教育目標の「たくましい行動力」にもつながることかもしれません。